

お知らせ

記者発表資料

令和元年8月28日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、島根県政記者会、山口県政記者会、
山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和元年度においても実験を実施する地域を公募し、中国地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	公募タイプ
島根県 出雲市	出雲大社周辺エリアにおける観光客と地域住民の移動環境向上のための低速モビリティ導入に係る社会実験	出雲大社周辺エリアにおいて、観光客と地域住民の移動環境向上に向けて様々な低速モビリティの導入実験を行い、利用者ニーズを調査するとともに観光道路と生活道路における導入可能性と安全性を検証する。	実行可能性調査（FS※）タイプ
山口県 萩市	道の駅ゆとりパーク田万川を拠点とした観光周遊サイクリングの導入に係る社会実験	道の駅にエコレンタサイクルを配備し、地域の観光資源を周遊するサイクルルートを設定、GPSを用いて利用者の動向を把握、地域活力が低下しつつある萩市の旧町村地域における観光周遊サイクリングの妥当性と実行可能性を検証する。	現地実証実験タイプ（複数年度）

※Feasibility Study(フィジビリティ スタディ)：現地実証実験の実行可能性を事前に調査するもの

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【問い合わせ先】

〒730-8530 広島県広島市中区上八丁堀 6-30

中国地方整備局 道路部 地域道路課 課長

課長補佐

かだ
あらか
加田
荒木

あつみ
しゅんすけ
厚
俊輔

(内線 4611)

(内線 4613)

TEL：082-221-9231（代表）（平日・昼間） E-mail：chiikidouro@cgr.mlit.go.jp

【広報担当窓口】

中国地方整備局 広報広聴対策官

企画部 環境調整官

いわした
さかもと
岩下
坂本

やすひさ
やすまさ
恭久
泰正

(内線 2117)

(内線 3114)